

和気町役場 新聞情報

平成29年9月5日(火)

朝日新聞 岡山

ドローン学校 来月開校 和気

10月から和気町に小型無人飛行機「ドローン」の操縦資格などを取得できるドローンスクールが開校することになった。町と運営会社が4日、包括連携協定に調印し発表した。



協定を結んだ和気町の大森直徳町長(中央)とFDDI社の草加好弘社長(右) 〓 同町役場

・インスティテュート」(FDDI)が運営する。

FDDI社によると、今のところ一般社団法人「日本UAS産業振興協議会」(JUIDA)が認定する操縦資格を取得できる「操縦コース」、操縦資格に加え指導者になれる「安全運航管理者コース」、操縦・指導とともに測量講習も受けられる「測量入門コース」の3種類がある。受講料は約32万〜約40万円。

受講は近く開設されるホームページ(<http://www.wtdai.jp/>)から申し込む。操縦コースなら4日間、他のコースなら5日間で室内講習や「和気ドーム」(同町益原)などでの実技訓練を受け、試験やレ

ースもする。ドローンはスクール側が準備し、宿泊が必要な場合はドームには隣接した和気鶴飼谷温泉を利用する。町との協定締結により、スクールがドームを使う時は料金が減免され、逆に町民がスクールを受講する時は受講料に対する補助が受けられる。

調印後、大森直徳町長は「時代の先端を行く事業が推進できるよう協力したい。大きな経済効果もあると思う」と話した。FDDI社の草加好弘社長は「訓練施設や宿泊施設があり最適な環境だと思った。地域の活性化の手伝いができたらしい」と述べた。(雨宮徹)